

岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン後期5か年計画(案) の意見提出の結果について

このことについて、令和6年1月11日から1月31日までの間、市民からご意見を募集したところ、計画案に対するご意見を1件いただきましたので、報告いたします。

提出されたご意見の件数：1件(個人)

岡谷市の将来における人口減少・少子高齢化の現実を見つめ、具体的な施策を展開する、すばらしい推進プランだと思います。これからの社会を支えてくれる子ども達に、確かな学力と成長を保障する学校教育の役割を更に重く受けとめ、「生きる力」の育成に全力を注いで下さい。

これから少子化が急速に進み、学校施設の整備計画も今以上にスピードアップが必要となってきます。学校施設の長寿命化改修工事とともに、学校施設の有効利用を更に考えなければなりません。20年後を考え、統合問題、校舎の共同利用など思い切った施策が必要になってくると思います。

川岸学園構想における幼保小中の「施設一体型義務教育学校」が一つの岡谷の進むべき教育の実例となります。是非市民に喜ばれる学園をつくり、子ども達の成長をしっかり支え、子ども達の夢の実現に尽力して下さい。